

第 40 回土木計画学研究発表会（秋大会）：2009 年 11 月 21 日～23 日（金沢大学）  
セッション討議内容の記録

セッション名：維持補修計画	
日付：11月23日（月）曜日、セッション時間：13：15～14：45	
司会者名（所属）：那須 清吾（高知工科大学）	
討 議 内 容	セッション全体： 社会資本のアセットマネジメントには依然として多くの問題があり、特に今後は、理論と実務の統合が必要であることが確認出来、有意義であった。
	（241）貝所 清之（大阪大学）： ・個別構造物と構造物群（ネットワーク）での適用性。 ・適用すべき地域、例えば過疎地などの選択。
	（242）藤森 裕二（京都大学）： ・シミュレーションモデルの構造物群の大きさと適用性。 ・社会的コスト最小化と行政の自立財源を考えた政策選択。 ・最適政策を選択する基準の再考による最適化状況の向上。
	（243）森 悠（京都大学）： ・評価する区間の設定、データの精度の問題。 ・劣化因子の包含範囲。